



四国竹林塗装工業様より、災害備蓄食料のご寄付をいただきました

2025年7月2日(水)

四国竹林塗装工業様、今年も備蓄食料のご寄付をいただき、ありがとうございます。

四国竹林塗装工業様では、万一の災害に備えて、備蓄食料の保管をしています。

一度に大量の食料を入れ替えるのではなく、社内でのローリングストックを実施されているため、毎年、少しずつ賞味期限が近づき入れ替えができるように、よく計画された運用をされています。

本年も、役目を終えた食料の入れ替えがあり、ご寄付いただきました。

レトルト食品が中心の備蓄食料のため、コミュニティパントリーを利用するひとり親家庭の方や子ども食堂での配布世帯の方に喜んでいただけていると思います。

ありがたく、活用させていただきます！



西条商工会議所様よりフードドライブの食料をご寄付いただきました

2025年07月22日(火)

西条商工会議所様のフードドライブ活動の食料寄付をいただきました。ありがとうございます。

子どもたちは、夏休みに入ったことで給食が無い長いお休みを迎えています。食料寄付が、生活に困窮している子どもたちのもとへ届き、元気な声が聞こえてきますように。



グランディール ロッキー西条店様に常設フードドライブ設置

2025年7月23日(水)

グランディール ロッキー西条店様のご協力により、常設型フードドライブを設置していただきました。

また、食品の寄附もいただきました。ご理解ご協力をありがとうございます！



高津公民館にフードドライブ設置していただきました！

6月20日(金)より、新居浜市社会福祉協議会さんとの連携により、高津公民館で常設型フードドライブを設置していただきました。

食品スーパーやコンビニエンスストアだけではなく、学習塾や自動車販売店、自動車修理工場、社会福祉協議会などの福祉施設への設置も進んでいます。

家庭の未利用食料の回収・利用だけでなく、このボックスを通じて、地域での食品ロス削減の意識が高まればいいと思っています。

設置できる場所があれば、資材一式もって設置に行きますので、よろしくお願いいたします！



西条市内各所で就労・自立相談会を開催しました！

6月24日から7月12日の間、西条市内の丹原、小松、西条、東予の各会場にて就労・自立支援相談会を開催いたしました。



住友重機械工業株式会社西条工場様よりおもいやり食料の寄付をいただきました

8月

住友重機械工業株式会社 西条工場様より、おもいやり食料の寄付をいただきました。ご協力ありがとうございました！



株式会社建設マネジメント四国様よりご寄贈いただきました

8月8日(金)

株式会社建設マネジメント四国様より、防災食のご飯やパン、水、スープ、野菜ジュースのセット 131食をご寄贈いただきました。たくさんのご寄贈をありがとうございました。



西条市総合福祉センターのフードドライブにご寄付ありがとうございます

西条市総合福祉センター（神拝）に今年4月より設置させていただいておりますフードドライブコーナーへ、皆様のご厚意と温かいご支援に感謝いたします。フードドライブコーナーは、正面玄関に入って右手に設置しております。



西条商工会議所様にてフードドライブ活動を行いました

2025年7月1日(火)～8月14日(木)

西条商工会議所様に7月1日～8月14日の間、本所（西条市朔日市）と東予支所（西条市周布）の2か所でフードドライブ活動のご協力をいただきました。

おもいやりのこもった食品の寄附をありがとうございました。

ご理解ご協力をありがとうございました。



愛媛県経済労働部の皆様よりフードドライブ食料ご寄付

愛媛県経済労働部の皆様が部内でフードドライブを実施していただきました。8月26日(火)、経済労働部長 池田和様より集まった食料を贈呈していただきました。

先ごろ発表された2023年度の国内の食品ロス量は、464万トンであり、内訳は家庭系食品ロスが233万トン、事業系食品ロスが231万トン。これまで家庭系食品ロスは事業系より発生割合が少なかったのですが、少しながら家庭系食品ロスの割合が増加することになりました。事業系食品ロスは、フードサプライチェーン内の事業者が工程改善や流通改善、購買方法の改善などにより系統的に減少させることができます。

家庭系食品ロスの削減は、システム的な取り組みは難しく、消費者である我々の意識改革・行動改革に頼るところが大きいと言えます。また、消費者庁の推計値によると、家庭の食品ロスは1人当り年間30000円の損失といわれています。

「もったいない」MOTTAINAI発祥の国民として、「もったいない食料」を出さない、どうしても出る場合は「おもいやり食料」としてお近くのフードドライブボックスにご寄付ください。



イオスタイル連携、常設型フードドライブ開始

愛媛県内のイオスタイル様の店舗に常設型フードドライブのボックスを設置させていただきました。

「イオスタイル松山店」、「イオスタイル今治新都市」、「イオスタイル今治馬越店」、「イオスタイル新居浜店」の4店舗にオレンジ色のボックスを設置していますので、家庭で発生する食品ロス削減にご協力ください。

現在、県内では、フードドライブボックスを常設している箇所が188あります。<https://www.pref.ehime.jp/page/9741.html>

家庭で消費しきれない食料のうち、生ものではなく、賞味期限が1ヶ月以上残っている食料などがあれば、お近くのボックスにお持ちください。



Podcast、SNS

Podcast「エヒメシ食遺産」

Podcast「愛ある愛媛の愛顔ラジオ」



Facebook「eワーク愛媛」ページ

えひめフードバンク愛顔」ページ



フードロス削減

期限切れ

食べ残し

買いすぎ



食から未来を変えるフードバンク」上梓のご案内

環瀬戸内海の5つのフードバンク団体が中心になって活動を開始して6年。全国食品ロス削減研究会のメンバーがそれぞれの立場と意思で執筆した新たな書籍がリリースされます。

今回は、京都大学の藤原辰史先生にもご寄稿いただき、食と農業、経済、平和の問題にも切り込んでいます。

私たち研究会のフードバンカーが抱えている「フードバンクが必要無い世の中」「食品ロスが無く、食料に困る人が居ない世界」という通底した思いが、ページの間隙や行間、文字間から漂ってくる内容になっています。

当団体の代表が、第1章、第3章、巻末を担当しています。

第1章 フードバンクのディープな世界（多様性と社会的意義）

第2章 成り立ちも活動も個性的な5つのフードバンク（環瀬戸内海フードバンク）

第3章 近年のフードバンク食料配布システム（日本版無料フードマーケットの食料配布の状況としくみ）

第4章 ネットワーク型フードバンク活動の始まり

第5章 フードバンクの正体！？（あいあいねっとの活動をとらえて）

第6章 食から変える（フードロス問題の背景）

出版社：クリエイツかもがわ 構成：A5判・180ページ

定価：2,000円（税込2,200円）

Webサイト <https://www.create-k.co.jp/genre/shakai/10832/>

ご興味ある方は、是非、お手に取ってお読みください！

書籍の収益金は、フードバンク活動や研究会運営に活用させていただきます。

ご注文は、Googleフォームで、または、FAX、E-MAIL でお願ひします。

Google フォーム <https://x.gd/UZfHa>

Google フォームのコード→

FAX 0897-40-6648

E-mail eworisehime@gmail.com

